

夢だより

News of Fukushima
2008/April No.215

特集② 平成20年度当初予算

100年後も…いきいきふくしまうつくしま

特集① 新「うつくしま、ふくしま」県民運動



福島県ブランドとして認証された、甘みのある 懐かしい味「達者の味噌」が当たる!!

問題

4月から始まる県民運動の名称は？

100年後も… ○○○○
ふくしま うつくしま

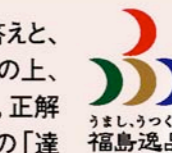
○の中にひらがなを4文字入れてください。(ヒントは3～5ページ)

●応募方法／はがきまたはファクス、電子メールにクイズの答えと、本誌の中で興味を持った記事やご意見・ご感想などをお書きの上、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入してお送りください。正解者の中から抽選で50名様に、米、大豆ともに100%鮫川村産の「達者の味噌」を差し上げます。

●締め切り／平成20年4月30日(水)当日消印有効
当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

HP <http://www.pref.fukushima.jp/kouhou/>

電子メール yume@pref.fukushima.jp ファクス 024 (521) 7901



50名様
プレゼント



達者の味噌 1kg

9|6|0|8|6|7|0

県庁
広報課
「夢だより」クイズ係

クイズの答え
100年後も… ○○○○
ふくしま うつくしま
興味を持った記事
ご意見・ご感想
お名前 住所
電話番号 年齢 職業

※ご応募いただいた皆さんの個人情報
は、商品発送と「夢だより」の
記事作成に使用し、それ以外の目的
には使用しません。

2月号のクイズの正解

◎ (声楽) アンサンブル (コンテスト全国大会)

応募総数1787件 (正解1780件)

読者からのお便り紹介

- 馬場さんを中心に皆さんが生き生きと輝いている様子が伝わりました。県内のあちこちから音楽が響きわたるようになったら素敵ですね。(会津若松市・50代 女性)
- 「福島県は、宝の山です」は、とてもいいフレーズですね。この“宝の山”を子どもや孫に元気な姿のまま残したいものです。小さなことから始めましょう。(いわき市・50代 女性)
- バイオマスという言葉を知りました。身近な資源で環境にやさしいということに興味がありました。たくさんメリットがあるようなので、力を入れてほしい取り組みだと思います。(福島市・30代 女性)
- 昨年、初めて白水阿弥陀堂を訪れ、建物や周りの景観に深い感銘を受けました。もう一度訪れてゆっくり堪能したいと思います。(西郷村・60代 男性)
- 2008フリースタイルFISワールドカップ猪苗代大会を見に行きます。福島をアピールするためにも盛り上がりたてほしいです。(会津若松市・60代 男性)
- 私の娘たちが声楽アンサンブルコンテスト全国大会に出場します。福島県の代表として精一杯演奏してくれることを期待しています。(二本松市・40代 女性)

編集後記

県民運動の重点テーマは、私の生活にも大きく関わることばかり。子育てに保育園や親の助けを借り、近所の人たちが毎朝、交差点で交通整理してくれる横を通り過ぎ、CMの「知っている を、知っているへ。」という言葉にハッとします。小さなことをこつこつと積み上げることの大切さ…。最後に勝つのはアリですね。(S)

次号予告 (6月1日号 No.216)

「うつくしま夢だより」が、リニューアルで生まれ変わります！より読みやすく、親しみやすく。深化する夢だよりにご期待ください。

県政広報ガイド

福島県からのお知らせなどを分かりやすくご案内しています。

県政テレビ番組

うつくしま情報局/福島テレビ(FTV)

◎毎週日曜日 9:45～10:00

4月27日の放送内容

「史跡めぐり」



おしえて!うつくしま/福島中央テレビ(FCT)

◎毎週日曜日 11:00～11:15

4月13日の放送内容

「生活習慣を見直そう!」



トピックスうつくしま/福島放送(KFB)

◎毎週土曜日 12:55～13:00

ウィークリーうつくしま/テレビユー福島(TUF)

◎毎週日曜日 11:40～11:45

県政ラジオ番組

知事室からこんにちは/ラジオ福島(rfc)

◎毎月最終火曜日 12:30～12:45

ふくしまEVENING BREAK/ふくしまFM

◎毎週月～金曜日 17:30～17:35

新聞広報

○目で見える県政(福島民報) 4月13日(日) ○県民のページ(福島民友) 5月11日(日)

○県政だより(いわき民報) 5月10日(土)

○県からのお知らせ(民報・民友) 毎月第2・第4土曜日の翌日

情報誌

ふくしまグラフ春号 4月1日

番組の詳細や広報誌のバックナンバーなどはホームページをご覧ください

HP 広報ステーション

検索

<http://www.pref.fukushima.jp/kouhou/>



福島県

【編集・発行】福島県広報課
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
☎024 (521) 7014



県の人口

(平成20年2月1日現在)

◎男……1,003,051人(前月比 592人減)

◎女……1,062,650人(前月比 503人減)

●合計…2,065,701人(前月比1,095人減)

「世帯数」723,066世帯(前月比 83世帯増)



特集 1 新「うつくしま、ふくしま」、県民運動

100年後も… いきいき ぶくしま うつくしま

豊かな自然や地域に根ざした文化、伝統、さらには温かな県民性が息づくふくしま。そんなふくしまを100年後までつないでいくことを目指して、新たな県民運動が始まりました。名称は…

県民運動に込めた思い

県民一人一人が元気で、地域社会が活気に満ち、いきいきとしたふくしま。本県の特徴を生かしながら、その時代時代にふさわしい社会を築き、次の世代や未来の世代へ受け継いで行こうという思いが名称に込められています。



緊急課題への対応

県民運動を進めるにあたり、緊急に取り組むべきテーマは「子育てしやすい環境づくり」、「地域コミュニティの再生」、「環境問題への対応」の3つです。それぞれに目標を定め、県民・家庭・町内会・学校・企業・市民団体・行政機関などが一体となり、その知恵と行動力を集め、課題解決につなげていきたいと考えています。そのヒントになりそうな取り組みを次に紹介します。

ふくしまの地域力

一人一人のできることには限界があります。しかし、共通の目標に向かって、力を結集することによってあらゆる可能性が広がります。また、この運動を通して、ふくしまに暮らす私たちが、お互いを信頼し、さまざまな課題に果敢に挑戦することで、特色ある地域社会に磨きをかけ、ふくしまの「地域力」を高めていきます。

もくじ

- 特集① 新「うつくしま、ふくしま。」県民運動 100年後も… いきいき ぶくしま うつくしま 3
- 県の新しい組織 6
- 特集② 平成20年度当初予算 8
- ボイス 8
- ちいき情報局 10
- とばんしょ、こらんしょ、福島空港! 11
- 県からのお知らせ 12
- データでみるうつくしま 12
- 発掘! うつくしまセレクション 13
- 施設のご案内 15
- 夢だよりクイズ・県政広報ガイド 16



- 表紙の3人
- 左 いわき市 酒井 延胤さん (69歳)
 - 中 いわき市 小谷 滯璃さん (13歳)
 - 右 いわき市 郷田 なつみさん (17歳)



弓の的と射る人も静かに包み込む空間。自分自身の内面を限りなく深く観察していく。

古くから、精神面の修練にも用いられ、日本の武道、武芸として発展してきた弓道。現在ではスポーツの面も持ち合わせ、多くの方が弓道場に足を運んでいます。弓道は瞬発力や筋力には依存しないため年齢的なピークがなく、平弓道会でも、小学生から83歳まで幅広い世代が参加。現在の会員数は70人を数えます。会長を務める酒井さんは、高校教師をしていた時に弓道部の顧問に。以来弓道に親しみ、定年退職を機に本格的に取り組み始めました。高校生の郷田さんは弓道を始めて2年。「テレビで見た弓道が格好



平弓道会の皆さん

良かったから」と笑いますが、射位に立ち弓を引く姿はまさに不動心。郷田さんの放つ矢は、張り詰めた空気を一瞬で切り裂きます。中学生の小谷さんは、弓道会会員のお母さんに付き添って通ううちに自身も弓を引くようになりました。礼儀、姿勢、集中と落ち着きなど、多くのことを学んでいます。静寂の中にある自分自身との対話。空間と呼吸のリズムが同調した瞬間、矢は美しく放たれます。



ハイブリッドカーについて学ぶ児童 太陽光発電について学ぶ児童



親子エネルギー教室で燃料電池について学んでいる様子。



使用電力量グラフ 風力発電機であそぼう



原子力発電所見学

いわき市

環境問題への対応 環境に対する心を育てることが、 問題解決への第一歩。

■いわき市立中央台東小学校

中央台東小学校の環境教育では、観察や実験、図書館活用、施設見学など、いろいろな方法で調べ、まとめ、発表する「調べ学習」を取り入れることで、児童が自らの意思でエネルギーや地球環境問題と向かい合い、考え、行動できる主体性を引き出します。

「日本のエネルギー自給率は4%しかないんだ」「世界中の国々とは仲良くすることが大切」「石油だけに依存するの...」
は問題、もつと新エネルギーを活用しない」と「こうしたことには児童は学習を通して気付いていきました。さらに、小学生として今できることはないかと考え、節電、節水といった省エネにも自発的に取り組むようになったそうです。

遠回りに見えても、次代を担う子どもたちの環境に対する心を育てることが、地球温暖化などの環境問題解決への近道なのかもしれません。

用語解説

新エネルギーとは

石油に代わるエネルギーとして、技術的には実用化段階にあるものの、経済性の面から普及が十分でないエネルギーのこと。エネルギー源の性質により、①自然エネルギー（太陽光発電など）、②リサイクルエネルギー（ごみを集めて発電する廃棄物発電など）、③従来型エネルギーの新利用形態（水素を利用した燃料電池など）の3つに分類される。日本の次エネルギー全体に占める割合は約2%にとどまっており、より一層の導入促進が求められている。

いきいきと暮らせるふくしまを目指して



福島県知事 佐藤 雄平

日本は戦後の高度経済成長を経て、物中心の文化になってしまったと言われています。しかし、どんな時代であっても、地域における人と人とのふれあいや助け合いのように、変わってはならない大切なものがあります。

私たちは、地域に対する誇りや愛着を持ち、お互いを尊重しながら信頼関係を築き、助け合い、知恵を出し合って地域の良さを高め、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

100年後の未来まで、県民みんながいきいきと暮らせる、うつくしいふくしまであり続けるよう、皆さんとともに県民運動を進めていきたいと考えています。

一人一人ができることから始めよう！
県民運動にきまった形などありません。皆さんが普段行っている何気ない行動も県民運動の芽の一つかもしれません。先人から受け取ったバトンをより良いものとして次の世代へ引き継いでいくことこそが、ふくしまの明るい未来につながるのではないのでしょうか。

県庁文化振興課 ☎024(521)7179

会津坂下町

子育てしやすい環境づくり さまざまな人たちに助けられ 広がった支援の輪

■NPO法人こころの森



「さまざまな人の助けがあったから、ここまでやってこれた」と話す理事長の青木美貴子さん

家族が急に病気になった時子どもをどうと預かって欲しい、子どもの送り迎えをして欲しいなどの子育て支援を有償で行うファミリー・サポート・センター。平成16年4月、子育てリーダーの養成講座の仲間が中心となりNPO法人を立ち上げ、町からその運営を引き受けました。子育て支援を受けたい人と支援を行いたい人がともに会員となり、互いに助け合う活動を行っています。

障がい者の自立支援にと作られている黒豆の恵み「くろころ」

二本松市

地域コミュニティの再生 あいさつもできなければ、 助け合いはできない。

■二本松市若宮地区町内会



「無理をしないで、長い目で取り組みたい」と話す役員の高さん

皆さんはご自宅の隣にどんな人が住んでいるかご存知ですか？
最近、一人世帯の増加やプライバシーの問題などから、近所付き合いがなくなり、隣人の名前さえも知らないことが少なくありません。しかし、いざ災害が起きた時、頼れるのは隣同士。阪神大震災や新潟県中越沖地震では、普段から互いに助け合い協力し合っている地域ほど、被害が少なく、復興も早かったといわれています。

地域の取り組み

「100年後も...いきいきふくしまうつくしま」



お知らせ
します

4月から県の組織が 新しくなりました

分かりやすく親しみやすい県政の実現を目指して

県では、F・F型行政組織の理念や基本的な枠組みを継承しつつ、より分かりやすい組織を目指して、組織の見直しを行いました。本庁のグループを廃止し、課などに再編するとともに、役職名についても、総括参事と参事を、次長と課長に改めました。また、本県が抱える重要な政策課題に対応するため、観光交流局と文化スポーツ局を新設し、部の垣根を越えた一体的な推進体制を整備しました。さらに、地方振興局や保健福祉事務所などの出先機関のグループを課に変更しました。

新しい行政組織の下、職員一人一人が「県民の目線」に立ち、県民の皆さんの期待と信頼に応えられるよう、「生まれて、育って、そして住んで良かった」と実感できる豊かな県づくりに取り組んでまいります。

組織改編の主なポイント

- 「グループ」を廃止し、「課」などに再編するとともに、業務との関連性に配慮した名称に変更しました。
- 「総括参事」を「次長(〇〇担当)」、「参事」を「課長」、「副主幹」を「副課長」に改めるなど、職責などに応じた名称を変更しました。

F・F型 (フラット・アンド・ フレキシブル型) 行政組織とは

県民の声により迅速に、より柔軟に対応することを目指して、平成15年4月に導入された行政組織。各種申請の処理時間の短縮や職員数の削減による人件費の圧縮など、県民サービスの向上と行財政改革の進展に一定の成果を上げている。

「観光交流局」の設置

地域活性化に向けた交流人口拡大などの政策課題に柔軟かつ的確に対応するため、「観光」、「交流」、「福島空港利活用」、「県産品」などを所管する主たるグループを再編統合し、商工労働部に「観光交流局」を設置しました。

「文化スポーツ局」の設置

本県の個性豊かな文化を再認識し、守り、伝え、

これまでの本庁組織



新しい本庁組織



消費者行政の強化

消費者行政の強化を図るため、消費生活課を新設するとともに、消費生活センターの業務を同課に統合し、相談業務を含め消費者行政を一元化します。なお、消費生活センターの窓口に変更はありません。

保健福祉行政の強化

県中児童相談所の児童相談体制の強化を図るため、同所に相談判定課および一時保護課を新設しました。

農業関係業務の一体的な推進

農家の皆さんに対する技術指導や経営支援を一元的に行うため、農林事務所の農業振興部と農業普及部を統合し、農業振興普及部を新設しました。なお、各農業普及所の業務と機能に変更はありません。

県庁行政経営課 ☎024(521)7093

出先機関の組織 (主なもの)

- 地方振興局
 - 地域連携室
 - 企画商工部
 - 市町村支援課
 - 地域づくり・商工労政課
 - 県税部
 - 管理課
 - 納税課
 - 課税第一課
 - 課税第二課
 - 県民環境部
 - 県民生活課
 - 環境課
 - 出納室
 - 出納課
- 農林事務所
 - 総務部
 - 総務課
 - 企画部
 - 地域農林企画課
 - 指導調整課
 - 農業振興普及部
 - 農業振興課
 - 地域農業推進課
 - 経営支援課
 - 農村整備部
 - 農地計画課
 - 農業基盤整備課
 - 農村環境整備課
 - 森林林業部
 - 林業課
 - 森林土木課
 - 農業普及所
 - 地域農業推進課
 - 経営支援課
- 保健福祉事務所
 - 総務企画部
 - 総務課
 - 地域支援課
 - 健康福祉部
 - 保健福祉課
 - 生活保護課
 - 健康増進課
 - 生活衛生部
 - 医療薬事課
 - 衛生推進課
- 建設事務所
 - 総務部
 - 総務課
 - 行政課
 - 用地課
 - 企画管理部
 - 企画調査課
 - 管理計画課
 - 地域保全課
 - 事業部
 - 道路課
 - 河川砂防課
 - 都市・施設課
 - 建築住宅部
 - 建築住宅課
 - 土木事務所
 - 総務課
 - 業務課

平成20年度 県の行政組織

- 知事直轄
 - 総合安全管理課
 - 秘書課
 - 政策調査課
 - 広報課
 - 県民広聴室
- 総務部
 - 総務課
 - 財政課
 - 入札監理課
 - 税務課
 - 税務システム課
 - 職員研修課
 - 行政経営課
 - 庶務業務改革推進室
 - 人事課
 - 職員厚生課
 - 文書法務課
 - 私学法人課
 - 公立大学法人室
 - 財産管理課
 - 施設管理課
 - 市町村行政課
 - 市町村財政課
- 企画調整部
 - 企画調整課
 - 総合計画課
 - 土地・水調整課
 - 地域政策課
 - 地域振興課
 - エネルギー課
 - 情報統計管理課
 - 情報政策課
 - 統計分析課
 - 統計調査課
- 文化スポーツ局
 - 文化振興課
 - 生涯学習課
 - スポーツ課
 - フリースタイルスキー世界選手権大会支援室
- 生活環境部
 - 生活環境総務課
 - 消費生活課
 - (消費生活センター)
 - 人権男女共生課
 - 青少年育成室
 - 生活交通課
 - 国際課
 - 旅券室
 - 消防保安課
 - 災害対策課
 - 原子力安全対策課
 - 環境共生課
 - 環境評価景観室
 - 自然保護課
 - 一般廃棄物課
 - 産業廃棄物課
 - 不法投棄対策室
 - 水・大気環境課
- 保健福祉部
 - 保健福祉総務課
 - 国民健康保険課
 - 社会福祉課
 - 福祉監査課
 - 高齢福祉課
 - 介護保険室
 - 児童家庭課
 - 子育て支援課
 - 障がい福祉課
 - 健康増進課
 - 医療看護課
 - 食品生活衛生課
 - 薬務課
- 商工労働部
 - 商工総務課
 - 団体支援課
 - 金融課
 - 雇用労政課
 - 企業立地課
 - 産業創出課
 - 商業まちづくり課
 - 産業人材育成課
- 観光交流局
 - 観光交流課
 - 空港交流課
 - 県産品振興戦略課
- 農林水産部
 - 農林総務課
 - 農地調整室
 - 農林企画課
 - 農林技術課
 - 農業振興課
 - 研究開発室
 - 農業担い手課
 - 循環型農業課
 - 農業経済課
 - 金融共済室
 - 農産物安全課
 - 農産物流通課
 - 水田畑作課
 - 園芸課
 - 畜産課
 - 水産課
 - 農村計画課
 - 農村振興課
 - 農村環境整備課
 - 農業基盤整備課
 - 農地管理課
 - 森林計画課
 - 森林整備課
 - 林業振興課
 - 林道整備課
 - 治山対策課
- 農林水産部
 - 土木総務課
 - 用地室
 - 土木企画課
 - 技術管理課
 - 建設産業室
 - 道路計画課
 - 道路管理課
 - 道路整備課
 - 高速道路室
 - 河川計画課
 - 河川整備課
 - 砂防課
 - 港湾課
 - 空港施設室
 - 都市計画課
 - まちづくり推進課
 - 下水道課
 - 建築住宅課
 - 建築指導課
 - 営繕課
- 出納局
 - 出納総務課
 - 審査課
 - 給与旅費室
 - 入札用度課
 - 工事検査課
- 企業局
 - 経営企画課
 - 販売推進課
 - 工業用水道課
- 病院局
 - 病院総務課
 - 病院経営改革課
- 議会事務局
 - 総務課
 - 議事課
 - 政務調査課
- 教育庁
 - 教育総務課
 - 財務課
 - 施設財産室
 - 職員課
 - 福利課
 - 社会教育課
 - 文化財課
 - 学習指導課
 - 学校生活健康課
 - 全国高等学校総合文化祭準備室
 - 特別支援教育課
 - 学校経営支援課
- 警察本部
- 選挙管理委員会事務局
- 監査委員事務局
 - 監査総務課
 - 普通会計監査課
 - 企業会計監査課
- 人事委員会事務局
 - 総務審査課
 - 採用給与課
- 労働委員会事務局
 - 審査調整課
- 収用委員会
- 福島海区漁業調整委員会事務局
- 内水面漁場管理委員会



特集 **2**
平成20年度
当初予算

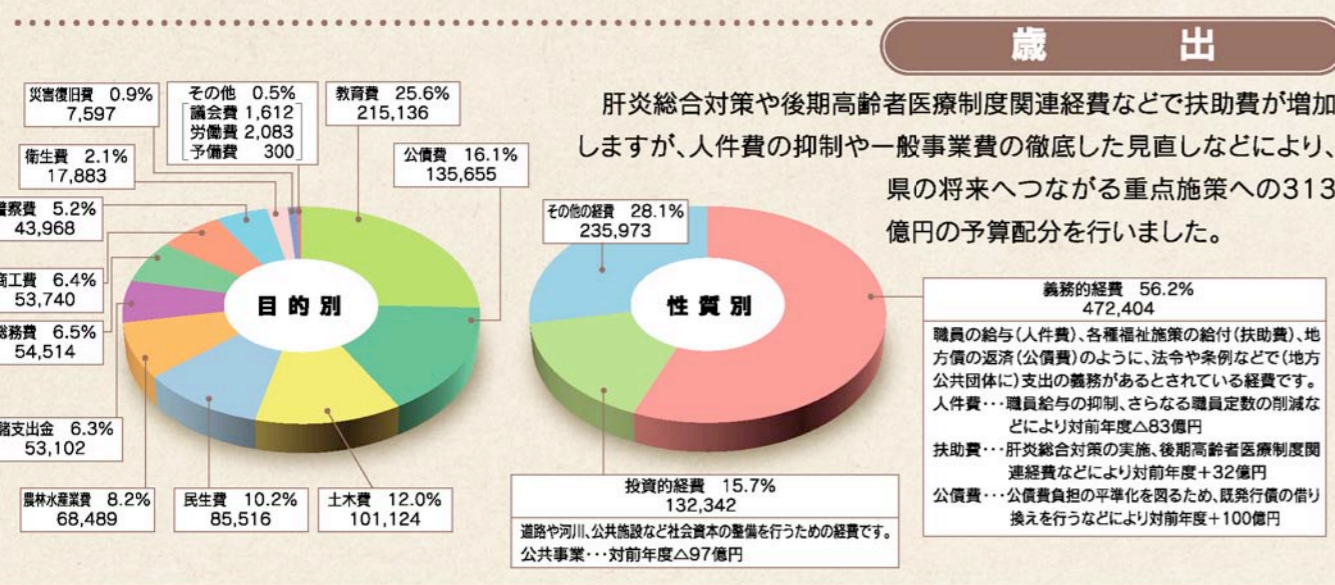
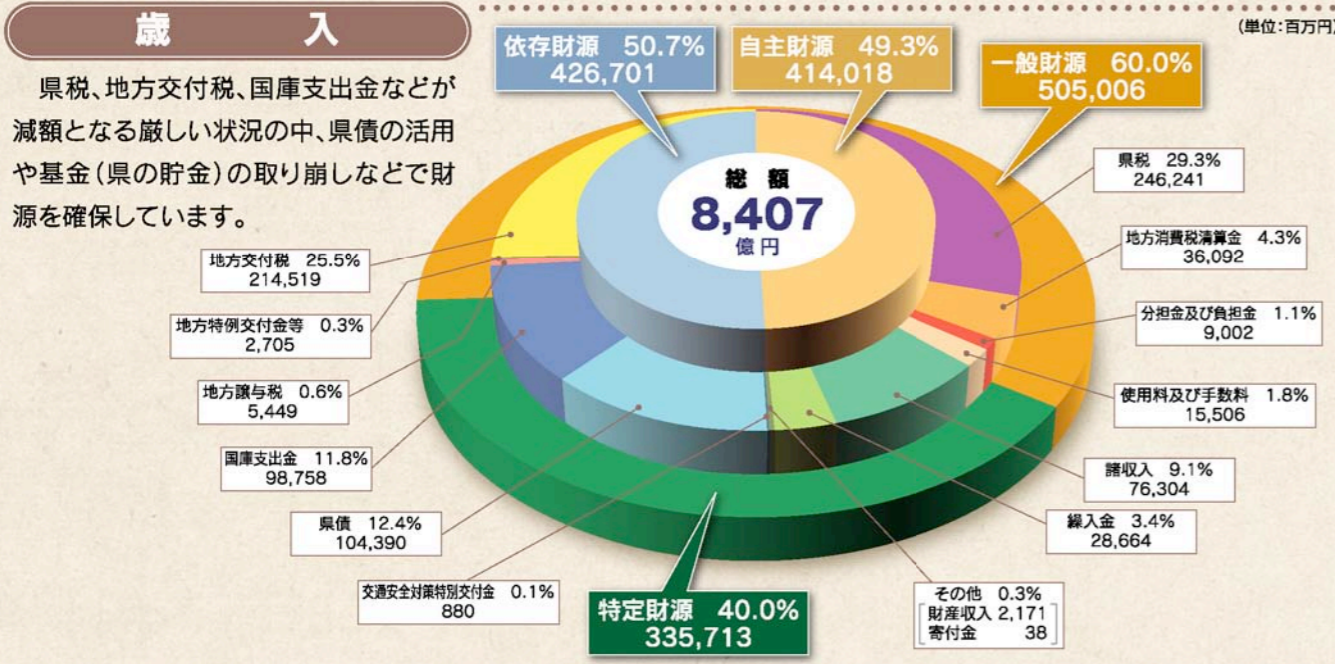
部局横断の視点に立って新しい 福島県の基盤づくりを進めます

県の平成20年度当初予算が、2月定例県議会で可決されました。県財政は非常に厳しい状況にあります。県民生活の安全・安心にとって必要不可欠な施策や本県の将来の発展を支える基盤となる施策に予算を重点配分しながら、本県の特性を踏まえた実効性の高い行政運営に取り組んでまいります。

予算の概要

平成20年度一般会計の総額は8,407億円で、19年度当初予算に比べて1.2%、105億円のマイナスとなりました。平成18、19年度に引き続き8,000億円台となり、平成5年度予算(8,402億円)と同水準です。

県では、これまでに経験したことのない厳しい財政状況に対応するため、職員給与の抑制措置を講じるなど、徹底した歳出の見直しを行うとともに、あらゆる手段による歳入確保に努め、さまざまな財源の有効活用を図りながら、最少の経費で最大の効果が得られるよう事業の構築に取り組みました。



3つの基本方針と、主な新規事業

県では、3つの基本方針に沿って、部局を横断して取り組めるよう構築した施策や、市町村や県民の皆さんと連携して進めていく施策を特に重視し、進めていきます。
最少の経費で最大の効果を上げるため、知恵を絞った、主な新規事業をご紹介します。



- ### 地域の特徴を生かした活力ある県づくり
- ふくしま産業応援ファンド(仮称)設置事業 ……40億1,000万円
 - ふるさと福島大交流プロジェクト ……1,266万円
 - ふくしまアクティブツーリズム総合戦略事業 ……3,457万円
 - 県産品販路開拓戦略事業 ……2,976万円
 - 新たな県民運動推進事業 ……300万円
 - 地域づくり総合支援事業 ……4億7,621万円



- ### 安全・安心が支える住み心地の良い県づくり
- 病診連携による夜間救急医療支援事業 ……767万円
 - 医師定着促進事業 ……913万円
 - 自殺対策推進事業 ……430万円
 - 多重債務者対策事業 ……213万円
 - 障がい者工賃向上支援事業 ……1,620万円



- ### 人にも自然にも心暖かな、思いやりが息づく県づくり
- 子育て支援を進める県民運動事業 ……290万円
 - 地域の三世代子育て助け合い推進事業 ……536万円
 - 学力向上プロジェクト事業 ……4,431万円
 - ふくしま環境・エネルギーフェア開催事業 ……1,816万円
 - 「みんなの尾瀬」ふれあい推進事業 ……4,289万円

問 県庁財政課 ☎024(521)7027 HP <http://www.pref.fukushima.jp/zaisei/>



県民提案 自動車税の納付方法について

福島県では、平日の日中に指定金融機関に行かなければ納付することができず、大変不便です。クレジットカードやコンビニエンスストア、電子マネー、口座振替などでの納付を導入してはいかがでしょうか。
(福島市/島村 健吾さん 30代・郡山市/宇賀村 俊輔さん 40代) ※2件のご提案がありました。



回答 コンビニエンスストアでの納付が可能になります

平成20年度より、皆さんから要望が多かったコンビニエンスストアでの納付が可能になりました。休日や夜間を問わず、全国のコンビニエンスストアで納付できるため、大変便利です。
今年度の自動車税の納税通知書は、5月9日(金)ごろに発送する予定です。納期限である6月2日(月)までに納めてください。
県庁税務課 ☎024(521)7068

県庁県民広聴室 ☎024(521)7013 ファクス 024(521)7934
お寄せください県民提案

●携帯電話から提案する場合は次のアドレスから(右のQRコードからも直接アクセスできます。)
HP <http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/teian/>
●インターネットから提案する場合は県のホームページから
HP http://www.pref.fukushima.jp/mail/fteian_1.html



とばんしよ、こらんしよ、
福島空港!

■就航先情報「京都編」

今年、「源氏物語」が記録上、登場してからちょうど千年。京都では源氏物語千年紀事業が行われており、世界文化遺産の上賀茂神社で行われる「花の宴」や日本で最も古い祭りとして、源氏物語にも登場する「葵祭」など、一年を通して、さまざまなイベントが開催されます。そんな京都へは、早くてお得な福島＝大阪便が便利です。伊丹空港からバスで約55分、関西空港からはJRで約75分!

ぜひ京都で日本文化と「源氏物語」の世界を感じてみませんか。



■「福島空港から空の旅」体験記

太田 キチさん(福島市)

昨年12月、一度は行ってみたいと思っていた神戸ルミナリエを見に行ってきました。港が見えるホテルでの夕食後に出掛けたルミナリエでは、予想以上に長い光のトンネルと人の多さに驚かされました。神戸の町並みは、13年前に大震災があったとは思えないほどきれいでしたが、広場にあった、震災で亡くなられた方々の名簿を見たときは、ご遺族のことを深く考えさせられました。

体の都合で1泊しか外泊できない私でも、飛行機なら遠い神戸へ行くことができます。しかも、ゆったり、快適で疲れも残りません。福島市の自宅から空港まで、行きは夫の車、帰りは乗合タクシーで1時間ちょっと。「福島空港からの空の旅」という良いものを見つけました。



©Valerio Festi/I&F Inc./Kobe Luminarie O.C.

問 県庁空港交流課 ☎024(521)7128

福島空港 HP <http://www.fks-ab.co.jp>



	路線(便名)	出発→到着
ダイヤ	福島→大阪(伊丹)	9:10→10:20
		15:50→17:00
		18:45→19:55
	福島→大阪(関西)	9:20→10:45
		7:30→8:40
		7:40→8:45
大阪(伊丹)→福島	14:20→15:25	
	17:30→18:35	
大阪(関西)→福島	16:50→18:00	

(平成20年4月1日現在)

県内の各市町村との交流ページです。毎号、各地のトピックスやイベント案内などを紹介していきます。

ちいき情報局



磐梯町

平成にのみがえるいにしえの金堂

会津仏教文化の祖、名僧徳一により開かれた慧日寺。その金堂が平成の世に、古代寺院建築技法の粋を集め、よみがえりました。4月25日(金)から、一般公開します。平安の香り漂う仏都會津の新たな名所に、ぜひお越しください。

(入館料) 午前9時〜午後5時 五百円

問 磐梯山慧日寺資料館 ☎0242(73)3000



小野町

咲き乱れる千本の桜

のんびり歩きながら春を満喫できる夏井千本桜。例年、4月下旬に見ごろを迎え、夏井川の両岸約5kmにわたる桜並木を一目見ようと、毎年たくさんのお客が訪れます。ライトアップされた夜桜も楽しめます。ぜひご家族でお越しください。

(点灯時間) 午後6時〜同10時

問 小野町観光協会 ☎0247(72)6938



新地町

群生するカタクリの花

5つのハイキングコースで四季折々の里山歩きが楽しめる鹿狼山。4月に入りカタクリが見ごろを迎え、斜面に広がるきれいな紫の花に出会うことができます。中旬からは山桜、6月からはアジサイが見ごろを迎えます。太平洋を望む大自然を満喫しに来ませんか。

問 新地町企画振興課 ☎0244(62)2112

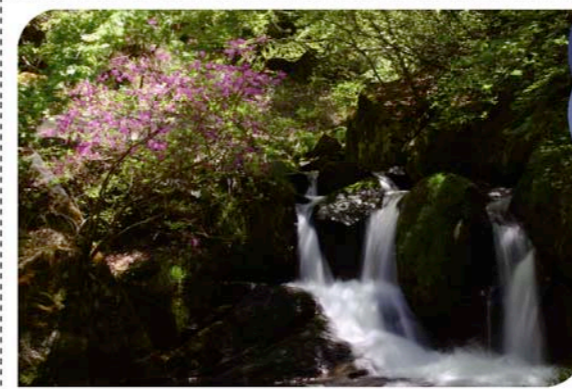


湯川村

勝常念佛踊り

毎年4月28日、農作業の安全と豊作を祈願して行われる勝常念佛踊り。地域の大切な伝統文化として復興、継承され、県の重要無形民俗文化財にも指定されています。伝統の踊りをぜひご覧ください。

問 湯川村産業建設課 ☎0241(27)8840



矢祭町

滝、滝またたきの滝川渓谷

巨大な奇岩が多く、48もの滝が連なる阿武隈の秘境、滝川渓谷。全長約3kmの散策路では、深谷を彩る新緑の木々やミツバツツジなどの花々が、春の訪れを感じさせてくれます。この自然を後世に残そうと、環境整備料をいただいています。ご協力をお願いします。

(環境整備料) 大人二百円 中学生以下 百円

問 矢祭町事業課 ☎0247(46)4575



いわき市

「小名浜美食ホテル」オープン!

小名浜港アクアマリンパーク内の倉庫を改修した「小名浜美食ホテル」が4月20日(日)にオープンします。テーマは「食」。和食からイタリアンまで、いわきの食材にこだわったレストランや名産品・民芸品を扱うショップが、皆さんのお越しをお待ちしています。

(開館時間) 午前10時〜午後9時(不定休) ※宿泊施設ではありません

問 アクアマリンパークウエアハウス ☎0246(52)1275

- その他の県内各地 イベント情報 5月
- 国見町** 「内谷春日神社太々神楽」 期日◎4月19日(土) 場所◎内谷地区春日神社 問い合わせ◎太々神楽保存会 ☎0244(588)4085
 - 喜多方市** 「蔵のまち喜多方桜ウオーク」 期日◎4月19日(土) 場所◎押切川公園スポーツ広場 問い合わせ◎喜多方市生涯学習課 ☎0244(23)2116
 - 南相馬市** 「野馬追春季競馬大会」 期日◎4月20日(日) 場所◎原町区雲雀ヶ原祭場地 問い合わせ◎相馬野馬追執行委員会 ☎0244(2)3064
 - 楢葉町** 「スプリングフェスティバル 2008 in 天神」 期日◎4月27日(日) 場所◎天神陣スポーツ公園 問い合わせ◎楢葉町町工芸青年部 ☎02440(5)22556
 - 浪江町** 「大堀相馬焼き」大せとまつり」 期間◎5月1日(木)〜5日(月) 場所◎陶芸の杜おほり 問い合わせ◎大堀相馬焼協同組合 ☎02440(35)4917
 - 古殿町** 「越代のサクラ祭り」 期日◎5月3日(土) 場所◎越代のサクラ公園 問い合わせ◎古殿町産業振興課 ☎02447(5)4620
 - 田村市** 「あぶくま洞春まつり」 期間◎5月上旬 場所◎あぶくま洞 問い合わせ◎あぶくま洞管理事務所 ☎02447(7)2125
 - 北塩原村** 「大河ドラマ『天地人』記念ウオーク」 期日◎5月18日(日) 場所◎大塩小学校グラウンド 問い合わせ◎北塩原村教育委員会 ☎02441(23)0534
 - 西会津町** 「西会津ふるさとなつかし Carnival」 期日◎5月25日(日) 場所◎さゆり公園 問い合わせ◎西会津ふるさとなつかしCarnival実行委員会 ☎02441(45)2025
 - 南会津町** 「会津高原山菜フェスティバル」 期間◎5月下旬〜7月上旬 場所◎南会津町下山地内 問い合わせ◎南会津町南郷観光協会 ☎02441(7)2112

夢だより
インフォメーション
**県からの
お知らせ**

募集 県奨学生

平成20年度福島県奨学生を募集します。
▼応募資格 県内出身で平成20年度に高等学校、専修学校（高等課程）、高等専門学校、大学に在学している人
▼応募期限 6月30日（月）（県教育委員会必着）
▼申し込み先 在学している各学校（詳細は各学校奨学金担当者へ相談ください）
▼県教育庁学習指導課
☎024（521）7775



**募集 県職員等
採用試験説明会**

平成20年度採用試験の概要や県の組織、業務内容などを紹介する説明会を開催します。また、郡山会場では説明会に合わせて若手職員をパネリストとした「採用セミナー」を行い、県職員の仕事ややりがいについて、理解を深めていただきます。

日時	会場
5月6日（火） 午前10時～ 11時30分	会津大学 （会津若松市一箕町） 県いわき合同庁舎 （いわき市平）
5月6日（火） 午後1時30分～ 4時30分	郡山市労働福祉会館 （郡山市虎丸町）

▼郡山会場のみ事前予約（先着順）が必要です。詳しくはお問い合わせください。ホームページをご覧ください。
▼県人事委員会事務局
☎024（521）7590
HP <http://www.pref.fukushima.jp/inj-i/>

募集 うつくしま県民債

県の事業や財政状況などに関心を持ち、県政に参画していただくため、「うつくしま県民債」を発行します。
▼対象 県内在住・勤務・本県出身の個人または県内に営業拠点がある法人・団体など
▼申込限度額 十万円から十万円単位で二千万円まで
▼発行総額 四十億円
▼償還年限 五年
▼購入方法 東邦銀行、福島銀行、大東銀行および県内8信用金庫の各本・支店で購入できます。（発行総額を超えた時点で終了させていただきます）
詳しくは、取扱金融機関にお問い合わせください。

**募集 全日本中学生水の作文
福島県コンクール**
水に対する関心を高め、理解を深めるため、「水について考える（題名自由）」をテーマに作文を募集します。
▼募集期間 5月19日（月）～26日（月）
▼利率 5月15日（木）決定
▼発行日 5月30日（金）
▼県庁財政課
☎024（521）7027

案内 自動車税の減免申請

身体などに障がいのある方のために使用される自動車で、4月1日現在において、一定の要件に該当する場合は、納税義務者の申請により自動車税の減免を受けることができます。該当する人は、身体障害者手帳などの必要書類を整え、6月2日（月）までに、最寄りの県地方振興局県税部に申請してください。

なお、4月1日以後に手帳の交付を受けたなどの場合には、翌年の2月まで申請することにより、申請日に応じて月割で減免されます。
▼最寄りの県地方振興局県税課
または県庁税務課
☎024（521）7070



案内 消費生活相談

県消費生活センターでは専門の相談員が消費生活に関する相談に応じています。「訪問販売で〇〇を契約したがクーリング・オフしたい」、「身に覚えのない請求が来た」などのトラブルがありましたら気軽に相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。
▼受付方法
電話、来所など
平日の午前9時～午後5時
▼相談先
県消費生活センター
〒960-8043
福島市中町8-2 自治会館1階
相談専用電話
☎024（521）0999



案内 消費生活相談

県消費生活センターでは専門の相談員が消費生活に関する相談に応じています。「訪問販売で〇〇を契約したがクーリング・オフしたい」、「身に覚えのない請求が来た」などのトラブルがありましたら気軽に相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。
▼受付方法
電話、来所など
平日の午前9時～午後5時
▼相談先
県消費生活センター
〒960-8043
福島市中町8-2 自治会館1階
相談専用電話
☎024（521）0999

電力編

データでみるうつくしま

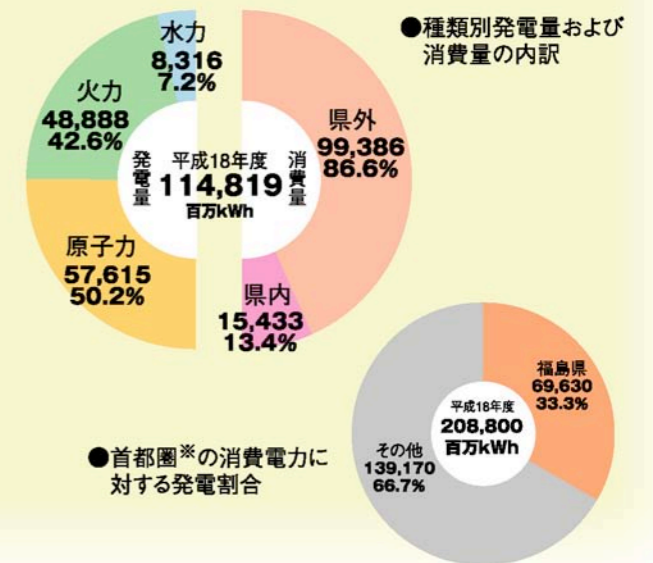


福島県は、全国有数の電力供給県です。発電量の8割以上を県外に供給し、特に首都圏※には、その消費される電力の約1/3に相当する電力を供給しています。

県内には多くの発電施設があります。その歴史は古く、明治32年の水力発電に始まります。その後、電力需要の増加に対応するため、戦後間もなく大規模な水力発電所が整備され、昭和32年には火力発電所が、昭和46年には原子力発電所が整備されました。

また、最近では、地熱や風力などといった、さまざまな方法の発電も行われています。

※首都圏：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
（出典：県エネルギー課資料、県統計分析課「福島県勢要覧（平成19年版）」



**発掘!うつくしま
セレクション Vol.12**

山菜

フキノトウ、タラノメ、ゼンマイ、コシアブラ、ウド、コゴミ、ワラビ、ウルイ…。豊かな自然に恵まれた福島県は「山菜」の宝庫。その独特の苦みや香りは、春の息吹を感じさせてくれます。山菜は、食物繊維が多く、カロテンなどのビタミンやカリウムなどのミネラル、ポリフェノールなどを含んでいます。また、最近の研究で、フキの抗アレルギー作用やウドの鎮痛効果などが明らかにされ、健康に良い食べ物として改めて注目されています。素朴で懐かしいふくしまの山の幸を味わってみませんか。

ワラビ料理

県庁林業振興課 ☎024（521）7432

施設のご案内

福島県文化財センター白河館 まほろん 白河市白坂一里段86 ☎0248(21)0700

「まほろん春のてんじ 新編陸奥国風土器 巻之六 行方郡」

浜通り北部の行方郡(現在の南相馬市・飯館村)から出土した、取蔵資料を展示し、真野川流域に住んだ人々の足跡をたどります。

- ◎開催期間:5月11日(日)まで
- ◎観覧料:無料
- ◎休館日:月曜日(4月28日・5月5日を除く)



南相馬市鳥打沢A遺跡の須恵器



飯館村日向南遺跡の土偶



飯館村日向南遺跡の香炉形土器

ふくしま海洋科学館 アクアマリンふくしま いわき市小名浜字辰巳町50 ☎0246(73)2525

世界最大級タッチプール 「蛇の目ビーチ」

裸足で水に入れる季節がやってきました。ヒトア、ヤドカリ、ボラなど100種類15万尾の生き物が待つ4,500㎡の広いタッチプールで思う存分生き物と触れあってください。

◎水の中に入れる期間: 4月20日(日)～9月30日(火)(年中無休)

◎観覧料: 一般・大学生1,600円 小・中学生、高校生800円



「波もあり、潮の満ち引きもあり海そのもの」

福島県立博物館 会津若松市城東町1-25 ☎0242(28)6000

まほろん移動展 「考古学から探る古代会津」

ヤマト政権の誕生から律令国家の成立と崩壊まで、ダイナミックな歴史のうねりは、まほろんの地「会津」まで押し寄せてきました。古墳時代から平安時代まで、激動の古代会津を考古学から探ります。

◎開催期間:5月11日(日)まで

◎観覧料: 一般・大学生260円 小・中学生、高校生は無料 ◎休館日: 月曜日(5月5日は開館)・5月7日(水)



「会津若松市田村山古墳出土 内行花文鏡」

福島県立美術館 福島市森合字西真山1 ☎024(531)5511

名画の散歩道— 三重県立美術館名品展

三重県立美術館の5,000点を誇るコレクションから、日本近代美術・江戸期の絵画・西洋美術(印象派・スペイン絵画)の名品・約70点をご紹介します。

◎開催期間:4月19日(土)～5月25日(日)

◎観覧料: 一般・大学生700円 高校生400円 小・中学生200円 ◎休館日: 月曜日(5月5日は開館)・4月30日(水)・5月7日(水)



オーギュスト・ルノワール 「若い服を着た若い女」

ビッグパレットふくしま 郡山市安積町 ☎024(947)8010

会期	イベント名
4月18日(金)～19日(土)	2008春・夏物ニット大即売会
4月23日(水)	平成20年度ふくしま就職ガイダンス(郡山会場)
4月26日(土)～27日(日)	ときめき! 夢フェスタ～シニアEXPO in ふくしま2008※
5月3日(土)～5日(月)	KFBマンモスフリーマーケット※
5月13日(火)	福島県中小企業家同友会郡山地区献血イベント
5月31日(土)～6月1日(日)	夢カーフェスタ※

http://www.big-palette.jp/

コラッセふくしま にぎわいイベント募集中! 福島市三河南町 ☎024(525)4098

会期	イベント名
4月4日(金)～6日(日)	春の新作野草鉢と相馬焼
4月10日(木)～13日(日)	森憐四季の写真展
4月14日(月)～20日(日)	山根正平グループ「第4回軸鏡(つむぎおり)作品展」
5月5日(月)～11日(日)	野の花サークル合同作品展(押し花展)
5月7日(水)～11日(日)	ふる里工房ミニチュア古民家展
5月12日(月)～18日(日)	第8回愉快的な仲間展

http://www.corasse.jp/

福島県文化センター 福島市春日町 ☎024(534)9191

会期	イベント名
4月5日(土)	大ホール特別リニューアル記念事業 民謡・民謡ライブ(はぐら守る!ふるさとの伝統)
4月13日(日)	2008音楽館ヤマハ音楽教室発表会
4月19日(土)	荒木由美子講演会「私の介護」(要申込)
4月26日(土)～27日(日)	第26回波恵ダンス発表会※
4月29日(火)	福島南高校吹奏楽部第19回定期演奏会※ 3人のConcerto※
5月4日(日)	福島東高校吹奏楽部第25回定期演奏会※
5月9日(金)	前川清&クール・ファイブ再結成コンサート※
5月11日(日)	第6回東京佼成ウインドオーケストラin福島※
5月18日(日)	フィール・ウインド・オーケストラ第9回定期演奏会※

http://www.culture-center.fks.ed.jp/

福島県農業総合センター 郡山市日和田町 ☎024(958)1700

会期	イベント名
4月25日(金)～5月9日(金)	センター最新の研究成果展

http://www4.pref.fukushima.jp/nougyou-centre/

※有料のイベントです。(他のイベントは入場無料) ●予定につき内容が変更される場合があります。このほかにもたくさんイベントが開催されます。

案内 飼えなくなった犬・猫の引き取り有料化

やむを得ず家庭で飼えなくなった犬と猫については、保健所で引き取りを行っています。安易な引き取り依頼を防止するため、6月1日から、有料化します。

- ▼生後91日以上以上の犬・猫 (二匹につき)
 - 成犬 二千元
 - 成猫 千二百円
 - ▼生後90日以内の犬・猫 (十匹ごとにつき)
 - 子犬 千四百円
 - 子猫 千二百円

案内 犯罪被害者支援制度

県警察では、犯罪や交通事故の被害に遭われた方とその家族または遺族(犯罪被害者等)の精神的・経済的負担を軽減するため、さまざまな支援を行っています。

案内 性犯罪被害者に対する公費負担制度

司法解剖等遺体の公費搬送制度
詳しくはお問い合わせください。
◎最寄りの警察署または県警本部県民サービス課
☎024(522)2151

案内 景観アドバイザー制度

県民・事業者の皆さんが、地区の景観・まちづくりの進め方でお悩みのとき、または景観に関する研修会を開催したいときなどに、県が委嘱する専門家の中から、相談内容に合った「景観アドバイザー」を派遣します。
なお、派遣費用(謝礼・旅費)は県が負担します。
詳しくはお問い合わせください。
◎最寄りの県地方振興局県民環境部または県庁環境評価景観室
☎024(521)7250

お願い 山火事から森林を守りましょう

春先は空気が乾燥し、強い風が吹くため、山火事が発生しやすくなります。森林に入る場合には、次のことに注意しましょう。

- たき火や野焼きをするときは、最寄りの消防署へ届ける
- 強風や乾燥時には、たき火や野焼きをしない
- 枯れ草などのあるところでは、たき火をしない
- たき火から離れるときは、火を完全に消す
- たばこの吸い殻は、投げ捨てないで必ず始末する
- 緑豊かなふくしまの森林を、山火事から守りましょう。

◎県庁森林整備課
☎024(521)7430

福島県ブランド認証産品 / 「みそ」「鶏肉」「日本酒(第2弾)」が加わりました。

「みそ」「鶏肉」「日本酒(第2弾)」決定!!

日本酒

今回の3銘柄も、昨年第1弾として認証した7銘柄に負けない、日本酒愛好家の心を揺さぶる“うまい酒”です。

- 純米大吟醸酒 菅正宗酒造(喜多方市) ☎0241(24)2211
- 雪小町 純米吟醸原酒 渡辺酒造本店(郡山市) ☎024(972)2401
- 開当男山 夢の香 開当男山酒造(南会津町) ☎0241(62)0023

みそ

日本古来の伝統食「みそ」は、日本人の味覚の基本。郷愁を誘う味を受け継いだ3点です。

- 秘伝 鈴木乾店(白河市) ☎0248(34)2047
- 能和田屋の味噌 能和田屋(本宮市) ☎0243(34)2140
- 速者の味噌(鮫川村) ☎0247(49)2556

鶏肉

しっかりとした歯ごたえとおいしさは、川俣のきれいな空気の中で、元気に育った証です。

川俣シャモ 川俣町農業振興公社 ☎024(566)5860

詳細はお問い合わせください。
◎県庁県産品振興戦略課 ☎024(521)7326